

株式会社プレナス
2026年2月期
決算説明資料

Plenus

2026年4月22日

営業収益

180,496 百万円 (前期比: **105.7** %)

営業利益

7,768 百万円 (前期比: **107.4** %)

店舗数

ほっともっと **2,426** 店舗 (対前期末: + 0 店舗)

やよい軒 **374** 店舗 (対前期末: + 15 店舗)

MKレストラン **22** 店舗 (対前期末: △ 2 店舗)

(主なトピック)

- ✓ 営業利益は7期連続の増益を達成
- ✓ 全ブランドで既存店売上高は前年を上回り、やよい軒事業は二桁成長を維持
- ✓ やよい軒は新規出店を強化し店舗網を拡大期首より15店舗増加し374店舗となった

既存店売上高

ほっともっと 前期比: **104.3** %

やよい軒 前期比: **110.5** %

MKレストラン 前期比: **100.9** %

対前年

(単位：百万円, %)

	前年	実績	前年差 (利益影響)	前年比
営業収益	170,833	180,496	+9,663	+5.7%
売上原価	81,391	85,978	△4,587	+5.6%
売上総利益	89,441	94,517	+5,076	+5.7%
粗利率 (%)	52.4%	52.4%	+0.0P	-
販管費計	82,209	86,749	△4,539	+5.5%
営業利益	7,232	7,768	+536	+7.4%
営業利益率 (%)	4.2%	4.3%	+0.1P	-
経常利益	8,348	9,049	+700	+8.4%
税引前当期純利益	7,142	8,212	+1,069	+15.0%
法人税等合計	2,445	2,607	△162	+6.6%
当期純利益	4,696	5,604	+907	+19.3%
非支配株主に帰属する当期純利益	229	337	△108	+47.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,467	5,266	+799	+17.9%

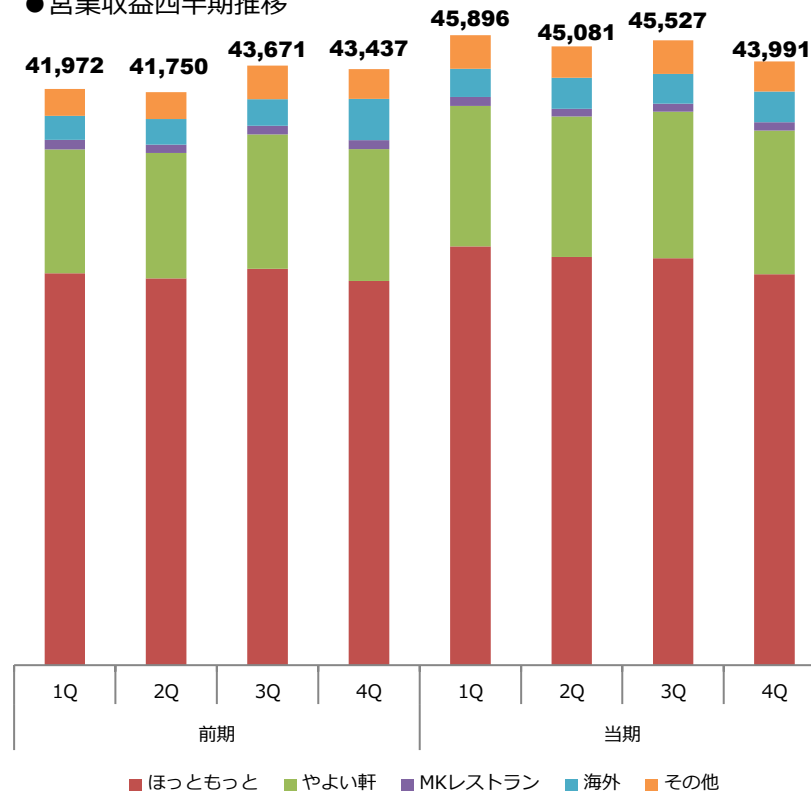
営業収益

●セグメント別営業収益

(単位：百万円，%)

	2025年2月期	2026年2月期	増減	
連結	170,833	180,496	+9,663	+5.7%
ほっともっと	113,582	118,356	+4,774	+4.2%
やよい軒	37,560	41,628	+4,068	+10.8%
MKレストラン	2,595	2,422	△173	△6.7%
海外	8,539	8,739	+199	+2.3%
その他	8,555	9,350	+795	+9.3%

●営業収益四半期推移



対前期末

(単位：百万円)

	2025年2月期 年度決算	2026年2月期 年度決算	
流動資産	32,348	30,541	△1,807
現金及び預金	17,658	14,143	△3,514
商品、製品及び原材料	7,921	8,817	+895
売掛金	4,606	5,380	+774
その他	2,162	2,199	+37
固定資産	57,711	64,116	+6,405
有形固定資産	29,740	32,079	+2,338
無形固定資産	740	863	+123
投資その他の資産	27,229	31,173	+3,943
資産合計	90,060	94,657	+4,597
流動負債	20,666	21,293	+627
買掛金及び未払金	13,480	14,287	+807
未払法人税、消費税	2,754	2,604	△150
短期借入金	142	142	+0
その他	4,288	4,259	△29
固定負債	12,261	12,709	+447
長期借入金	372	230	△142
その他	11,889	12,479	+590
負債合計	32,927	34,003	+1,075
株主資本	55,948	58,912	+2,964
その他の包括利益累計額	△164	54	+219
非支配株主持分	1,348	1,687	+339
純資産合計	57,132	60,654	+3,522
負債純資産合計	90,060	94,657	+4,597

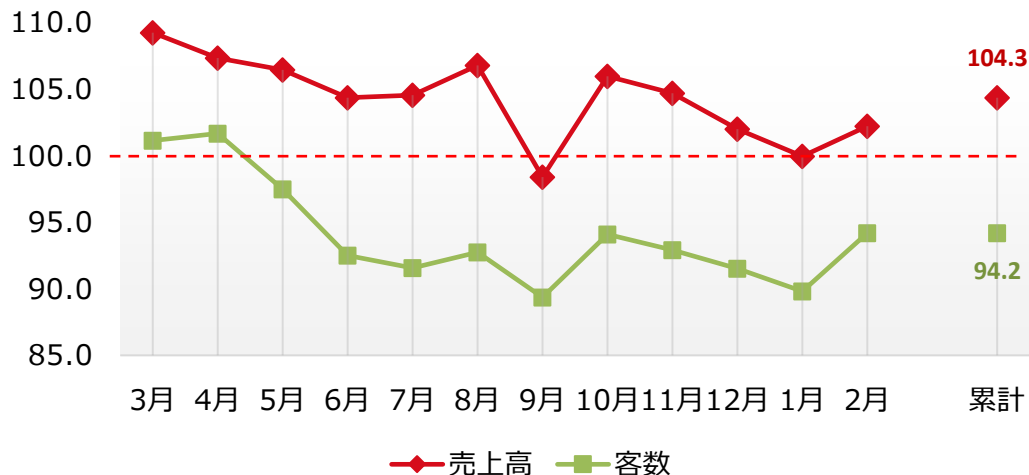
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 つくりたてのあたたかいお弁当を持ち帰り方式で販売する「ほっともっと」の展開
 直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	65期末	66期末	
営業収益	113,582	118,356	(百万円)
店舗数	2,426	2,426	
増減		+0	

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 季節商品とサイドメニューの拡充により客単価向上を図る
- スポーツイベント等の団体需要獲得に向けた営業体制を強化
- スポーツ選手の起用による健康的でアクティブなブランドイメージの醸成
- 若年層中心に人気のグループを起用したテレビCM等による新規顧客の開拓
- ネット注文サービスの継続的な利用促進による利便性の向上



▲小田凱人 選手, 北口榛花 選手



▲JO1



▲季節商品, 新商品の投入

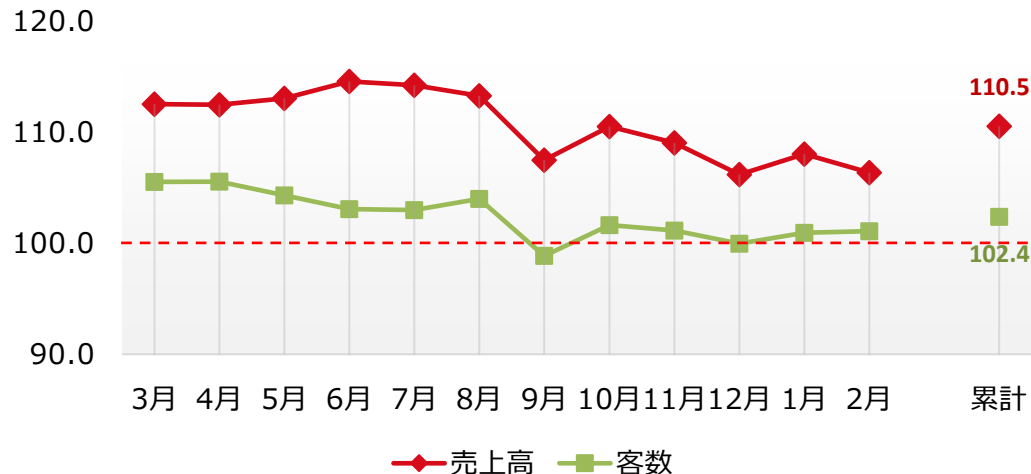
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 定食類を店内飲食方式で提供する「やよい軒」の展開
 直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	65期末	66期末	
営業収益	37,560	41,628	(百万円)
店舗数	359	374	
増減		+15	

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 『Precious to me. 今日に、よいもの。』を掲げ、“上質な”食事の場としてのブランドの価値向上を目指す
- ブランドイメージに基づいたリニューアル改装を積極的に実施
- 新デザイン店舗は、洗練された空間デザインとタブレットオーダー導入による利便性の両面を追求
- 「こだわりの特選シリーズ」として高付加価値商品のテレビCMを展開
- やよい軒公式アプリを活用した販売促進施策を継続強化



▲新デザイン店舗 (茅場町店)



▲季節商品, 新商品各種

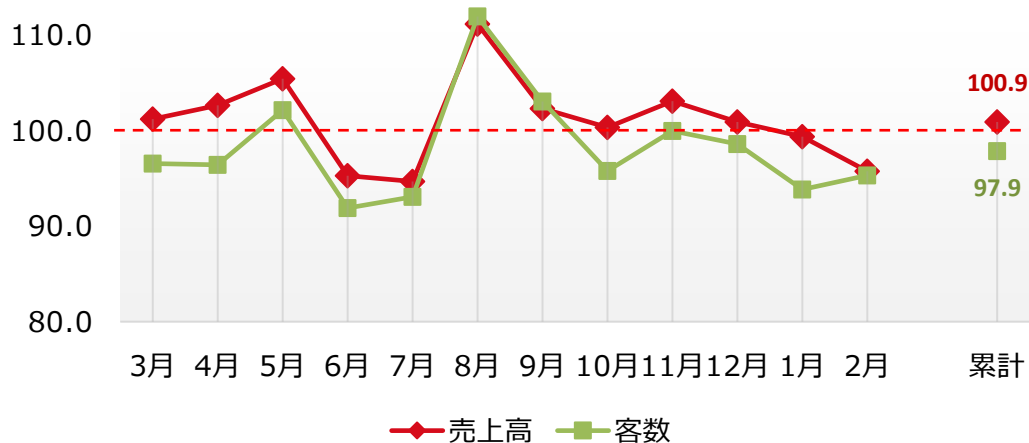
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 しゃぶしゃぶや本格飲茶等を店内飲食方式で
 提供する「MKレストラン」の直営店での展開

	65期末	66期末	
営業収益	2,595	2,422	(百万円)
店舗数	24	22	
増減		△ 2	

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 食材にこだわった「しゃぶしゃぶ」と専門店レベルの「本格飲茶」を気軽に、心おきなく楽しめるブランドとして更なる価値向上を図る
- アプリ会員の獲得推進と定期的な会員限定のキャンペーンを実施
- 当期首にグランドメニューリニューアル、公式Instagramを開設
- TVCM放映や夏休みキャンペーンなどを通してファミリー層の集客を図る
- ランチメニューや平日限定メニューを拡充し新規顧客の開拓を狙う



▲ 本格飲茶



▲ ランチセット



▲ 平日ディナーメニュー

事業概要と店舗状況



(事業概要)
「YAYOI」の直営店、加盟店による展開
アジア・オセアニア地区や米国におけるフランチャイズ
本部としてロイヤリティ等の収入の取得
「KAYAVA.」米国直営店舗の営業

	65期末	66期末	
営業収益	8,539	8,739	(百万円)
店舗数	249	255	
増減		+6	

			65期末	66期末	増減
やよい軒	直営	シンガポール	6	5	△1
		オーストラリア	6	8	+2
		台湾	25	28	+3
		アメリカ	3	3	+0
		加盟	タイ	190	185
		フィリピン	12	16	+4
		マレーシア	6	6	+0
		インドネシア	0	2	+2
		小計	248	253	+5
	KAYAVA.	アメリカ	1	2	+1
	合計	249	255	+6	

トピックス

- 各国の市場特性に合わせた販促施策を実施
- 『Precious to me. 今日に、良いもの。』やよい軒の世界共通のブランド価値を各国より情報発信
- 「やよい軒」海外展開8か国目となるインドネシアにて1号店をオープン
- 世界共通タイトル「NABE FAIR」として日本を含めた世界7か国で鍋を使用した商品を同時発売



NABE FAIR: ▲シンガポール ▲アメリカ ▲フィリピン ▲マレーシア

- ・会計監査人の名称
仰星監査法人

また、以下の情報につきましては、下記にて開示しております。

項目	記載箇所	URL
財産及び損益の状況	当社HP「財務ハイライト」	https://www.plenus.co.jp/ir/financial/
主要な事業内容	当社HP「会社概要」	https://www.plenus.co.jp/company/outline.html
主要な営業所及び工場	当社HP「事業所案内」	https://www.plenus.co.jp/company/office.html
重要な親会社及び子会社の状況	当社HP「グループ会社紹介」	https://www.plenus.co.jp/company/group/
コーポレート・ガバナンス	当社HP「コーポレート・ガバナンス」	https://www.plenus.co.jp/ir/governance/

Plenus